

「子育て世帯及び住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金・10万円一括給付を求める緊急要望」を斎藤区長に提出！

令和3年12月14日に、子ども一人につき10万円の給付金を、クーポンと分けるのではなく、一括支給すべきと斎藤区長に要望しました。

結果、12月20日に、江戸川区が都内最速で一括10万円の支給を開始しました！今後は、給付金が受け取れない事情のある子どもたちに1日も早い給付の実現に向けて取り組んでまいります。



江戸川区児童相談所にAI活用システムを導入！！



区の児童相談所は、AI(人口知能)を活用して電話の通話内容をリアルタイムで分析するシステムを、1月から本格運用しています。児童虐待の通告や保護者からの相談など1日約300件ほど寄せられる電話対応を強化し、記録作成の効率化をはかります。

児童相談所の職員の皆さんには、土日や夜間も返上して対応に日々当たっていただいている。区議会公明党は、職員体制を守るために本会議などで業務の効率化を求めていました。

関根まみ子の実績！！

地域の皆様の声を実現！！



子どもを守るために 路面標示と看板を設置！

一之江1丁目、公園に続く交差点で、「飛び出す子どもや自転車と車との接触事故が続き安全対策を。」との声がありました。区の土木部と現地調査のうえ、交差点中央に路面標示と看板及び自転車止まれマークを設置しました。



交差点に赤色カラー舗装の 拡大と止まれの路面標示！

西一之江4丁目の交差点付近は、「新しい商業施設が開設したため、歩行者や自転車、車の通行が増え、事故が心配なので安全対策を。」と要望がありました。区土木部と現地調査し、このほどカラー舗装を拡充し再舗装、止まれの路面標示をさらに目立たせるように設置されました。



逆走防止の看板を設置！

松江7丁目的一方通行の道を「逆走する車が絶えないので、通学する子ども達が危険。」との相談があり、区土木部と現地を確認しました。このほど、一方通行であることがわかるよう、マークの看板を3ヶ所に設置しました。

